令和５年度　長太小学校改革方針

鈴鹿市立長太小学校

学校教育目標

自ら学び　心豊かに　たくましく生きる子どもの育成

Ⅰ　めざす学校像

めざす学校像

楽しく伸びる学校

（１）　居場所があり，落ち着いて自ら学び，伸びる実感のある学校
（２）　子ども同士がつながり，「わかるできる」喜びが味わえる学校
（３）　保護者，地域と共に充実した教育を創る学校

めざす教職員像

（１）子どものより良い成長を願い，子どもに自己実現させることができる教職員
（２）学校教育目標の達成に向け，一丸となって指導に取り組む教職員
（３）自己の職能を伸ばすために研鑽を積み，互いに切磋琢磨する教職員

めざす子ども像

（１）よく考え，進んで学ぶ子
　①　学習の仕方を身につけ，進んで学ぼうとする子
　②　人の話をよく聞き，自分の考えを創る子
　③　自分の思いや考えを，的確な言葉で伝え合うことができる子
（２）自分も人も大切にする子
　①　自分自身を大切な存在であると認識し，命を大切にする子
　②　人の思いを尊重し，思いやりをもってかかわる子
　③　学校のきまりや社会のルールを守って行動する子
（３）やり抜く心を持ち，たくましい子
　①　自分の決めたことを，最後までやりとげようとする子
　②　自分の役割や係の仕事を，きちんとやりとげる子
　③　自分の成長を喜び，体力を伸ばそうとがんばる子

Ⅱ　経営方針

（１）　基礎学力と学習言語の定着及び主体的・対話的な学びができる授業の研鑽に励む。
（２）　自己肯定感を育み，ともに生きる心の育成を図る。
（３）　気づき，やりぬく力を備えた心と体の育成を図る。
（４）　家庭・地域と連携し，信頼される学校教育の実現をめざす。
（５）　総勤務時間を縮減し，働きやすい職場環境の実現をめざす。
　①月 45 時間を超える時間外労働者の年間の延べ人数を 0 人にする。
　②年 360 時間を超える時間外労働者の年間の延べ人数を 0 人にする。
　③時間外労働を**令和４年度比**で月２時間削減（32 時間/月）する。
　④休暇（年休・特休の合計）取得を年２０**日以上に**する。
　⑤定時退校日を月２回実施し,設定日に定時退校できる職員の割合９０％を目指す。
　⑥放課後に開催され６０分以内に終了する会議の割合５０**％**を目指す。